

学習課題（小学校6年生）



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

<学習内容>

◆「漢字の形と音・意味（36～37 ページ）」に取り組めます。

- ① 音読みで「キュウ」と読む漢字を教科書『六年間に習う漢字』（284 ページから 296 ページ）から探して、ノートや取組シートに書きます。
- ② 36 ページ上段（同じ部分で同じ音）を読み、①で集めた漢字から、共通する部分を探して丸で囲みます。
- ③ 36 ページ④の問題をノートや取組シートに行いましょう。
- ④ 37 ページの「ぎょうにんべん」、「にくづき」の付く漢字について読み、「ぎょうにんべん」と「にくづき」には、それぞれどのような意味があるのか調べましょう。
※漢字辞典が家にある場合は、確認してみましょう。

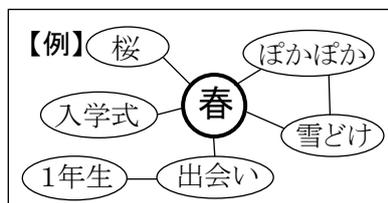
- ⑤ 37 ページ②の問題に取り組み、ノートや取組シートにまとめます。
一つの部分につき、五つ以上を目標に集めましょう。

※（例）

部分	部分が表す意味	同じ部分の漢字
木	「木」の種類や状態を表す	林、梅、校、桜、機

◆「春のいぶき（P38～P39）」に取り組めます。

- ① 「春」という言葉から思い浮かぶものやイメージを右の例のように書き出します。



- ② 38 ページから 39 ページ上段にある「^{じょうだん}二十四^{にじゅうしせっき}節気」を声に出して読み、「^{りっしゅん}立春」「^{うすい}雨水」「^{けいちつ}啓蟄」「^{しゅんぶん}春分」「^{せいめい}清明」「^{こくう}穀雨」の意味について、38 ページから 39 ページの中段^{ちゅうだん}を読んで確かめましょう。

◆「時計の時間と心の時間」（教科書 45 ページ～）で学習する予定の新出漢字（「私」～「存」）を練習します。（読み方や書き順などは、299 ページにのっています。）

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・「漢字の形と音・意味」で、共通する部分を見付けることができているならば、大いに認めてあげてください。難しい場合は、保護者の方がいくつかの漢字について共通する部分を示してあげると、共通性に目を向けることができるようになります。